施策1

みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現

主管部長(課)	土木部長(管理課)
関係部長(課)	 土木部長(河川公園課、道路課、施設保全 課)、教育委員会事務局次長(学校施設課)

1 施策の分析

(1)施策が目指す江東区の姿

豊かで親しみのある水辺と緑の空間が整備され、区民・事業者・区の連携により、うるおいあふれる魅力あるまち、みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」(以下、「CIG」という。)が実現しています。

(2)施策実現に関する指標(代表指標)

指標名	単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値(6年度)	指標担当課
水辺と緑に満足している 区民の割合	%	74.4	70.8	74.1				80	管理課

◆これまで区民・事業者・区が協働して実施してきた緑化施策により、水辺と緑に満足している区民の割合は70%を超えており、一定の評価を得ている。今後さらに魅力ある散歩道の整備や緑化を推進することでより高い水準を目指していく。

(3)施策コストの状況

種	重別	3年度予算	3年度決算(速報値)	4年度予算	5年度予算
トータ	ルコスト	3,790,848千円	3,419,650千円	3,736,452千円	0,000千円
1	事業費	3,318,654千円	3,012,166千円	3,302,653千円	
Ι .	人件費	472,194千円	407,484千円	433,799千円	

(4)一次評価《主管部長による評価》

総評

◆民有地における緑化や公共施設における敷地内の緑化、屋上・壁面緑化及び街路樹充実などを推進している。引き続き各取組方針の成果を高めることで、区の魅力である水辺と緑を活かしたCIGを実現し、区民の満足度を高めていく。

◆令和2年3月に改定した「江東区みどりの基本計画」に基づき、民有地・公有地の緑化を推進するとともに、みどりを介したコミュニティの形成や区民が参画したみどりのまちづくりを進めていく。

今後の方向性

◆豊かなみどりの形成に向けて、公園や水辺・潮風の散歩道の整備を着実に進め、水辺と緑のネットワーク化を推進していく。公園の運営・維持管理については、質の向上と効率化を図るため、区民・事業者・区で連携を強化するなど、様々な手法を検討していく。

2 取組の分析

取組方針1	みんなでつくる水辺と緑	主管部長(課)	土木部長(管理課)
4、水吐 刀 亚 1 1	のかんなくしてる小海に豚	関係部長(課)	土木部長(河川公園課、施設保全課)

CIGの取り組みや水辺や緑の魅力や大切さを分かりやすく効果的に発信していくとともに、「みどりのコミュニティづくり講座」などの取り組みを通じ、地域が一体となって水辺と緑を守り育てることへの関心を高めていきます。また、コミュニティガーデン活動などを活用した緑の維持管理や、緑化指導を推進することにより、区民・事業者・区が連携して、質の高い緑を創出するとともに、より多くの区民が水辺と緑の活動に参加できる仕組みづくりを推進します。

(1)指標

指標名	単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値(6年度)	指標担当課
区民・事業者による新たな緑化面積	m [*]	52,599 (30年度)	50,068	37,235				1	管理課

◆250㎡以上の敷地で建築を行う際には、「江東区みどりの条例」に基づく緑化指導を実施している。地上部・建築物分上・接道部にそれぞれ緑化基準を設け、着実に緑化されている。指標値は、建築動向の影響を受けるため、前年度析に比べ12,833㎡の減少となっている。

(2)取組コストの状況

種別	3年度予算	3年度決算(速報値)	4年度予算	5年度予算
 〜 ータルコスト	139,241千円	119,468千円	160,598千円	0,000千円
事業費	63,204千円	54,082千円	86,625千円	
人件費	76,037千円	65,386千円	73,973千円	

(3)成果と課題

- ◆緑化指導により、区民·事業者による緑化が着実に進められているため、今後も継続していく。
- ◆みどりのコミュニティづくり講座は、コロナ禍にあっても感染対策を徹底した上で実施し、3年度は45回開催することができた。講座の着実な実施により、地域の人々との交流を深めながら、自主的に緑化活動を始められる人材を育ててきた。 今後ベランダ緑化事業との連携を強化し、参加者間の交流を推進することで、より多くの区民が緑化活動に参加するきっかけになるように工夫をしていく必要がある。
- ◆コミュニティガーデン活動は、見学会の実施やマップの作成などにより、活動の認知度向上を図ってきた。引き続き広報の強化を図り、より幅広く区民がコミュニティガーデン活動に参加するきっかけを作っていく必要がある。

取組方針2

水辺と緑のネットワークの形成

主管部長(課) 土木部長(河川公園課) 関係部長(課) 土木部長(施設保全課)

水辺と緑に親しめる散歩道を整備し、水辺と一体となった緑化空間を形成することにより、ヒートアイランド現象の緩和や、生物多様性に配慮した水辺と緑のネットワークづくりを進めます。また、地域のニーズを反映しながらコミュニティ醸成につながる公園等の整備・改修を計画的に行い、区民に親しまれ誰もが安心して利用できる魅力ある公園づくりを行います。さらに、四季折々の水辺と緑の魅力を活かして、区内外の多くの人が集うにぎわいの場を創出します。

(1)指標

	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,									
指標名	単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値(6年度)	指標担当課	
水辺・潮風の散歩道整備率	%	57.61 (30年度)	59.77	59.77				61.43	河川公園課	
公園面積	ha	438.1 (30年度)	509.0	508.1				540	河川公園課	

- ◆3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、水辺・潮風の散歩道整備事業の先送りを行ったため、整備率は前年度から変更がなかった。
- 分 ◆東京都のフェリーふ頭公園が、物流機能強化を図るための物流施設及び海上公園の配置計画の見直しにより廃 山されたことに伴い、公園面積は前年度に比べ、0.9ha減少した。

(2)取組コストの状況

	種別	3年度予算	3年度決算(速報値)	4年度予算	5年度予算
	ータルコスト	1,150,450千円	1,006,804千円	1,011,377千円	0,000千円
	事業費	1,008,652千円	884,868千円	876,284千円	
	人件費	141,798千円	121,936千円	135,093千円	

(3)成果と課題

- ◆水辺・潮風の散歩道は、耐震護岸工事など条件が整った区間から順次整備する必要があり、引き続き状況を注視しながら着実に水辺と緑のネットワークづくりを進めていく。
- ◆都市計画公園である(仮称)大島九丁目公園の整備にあたって、区民の要望・意見を取り入れるためのワークショップを開催し、基本計画を策定した。
- ◆公園施設の再整備や改修、維持管理にあたっては、Park-PFIや指定管理者制度等の活用による、効率的な施設運営を検討する必要がある。若洲公園においては、Park-PFI導入を目指して、複数の民間事業者とのサウンディング型市場調査(民間事業者から広く意見や提案を求め、対話を通じて市場性やより参加しやすい公募条件等を把握する調査)の結果を踏まえながら、事業化への検討を深めていく。

取組方針3立管部長(課)土木部長(管理課)以共施設の緑化関係部長(課)土木部長(道路課、河川公園課、施設保全課)
教育委員会事務局次長(学校施設課)

公共施設等の緑化にあたっては、率先して質の高い緑を充実していくこととし、学校をはじめとする区立施設では、改築・改修等に合わせて緑豊かな施設整備を推進していきます。また、街路樹、水辺・潮風の散歩道及び区立公園・児童遊園の緑は、計画的かつ適正に維持管理を行い、良好なまちなみを形成します。

(1)指標

指標名	単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
区立施設における新たな緑化面積	m [*]	911 (30年度)	0	299.05				_	管理課

◆学校施設等の新増築・改築工事を実施する際に地上部・屋上・壁面緑化を実施してきた。3年度は江東区こどもプラザが竣工し、新たな緑化面積は299.05㎡(地上部125㎡・屋上115.62㎡・壁面58.43㎡)となった。

(2)取組コストの状況

種別	3年度予算	3年度決算(速報値)	4年度予算	5年度予算
トータルコスト	2,501,157千円	2,293,378千円	2,564,477千円	0,000千円
事業費	2,246,798千円	2,073,216千円	2,339,744千円	
人件費	254,359千円	220,162千円	224,733千円	

(3)成果と課題

- ◆区立施設の中でも、特に大きな面積を有する学校施設等については改築・改修等に併せて、地上部・屋上・壁面緑化 を積極的に進めている。
- ◆緑陰の確保や魅力ある良好な景観を形成するため、街路樹、水辺・潮風の散歩道及び区立公園・児童遊園の樹木について、樹冠の確保など適切な維持管理を行うことが必要であり、引き続き取り組みを進めていく。
- ◆みどり豊かなまちなみづくりに向けて、緑化の先導役としての役割を果たす必要があり、引き続き道路や公園、河川を含む公共施設の緑化を進める。

施策

みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現

主管部長(課) 土木部長(管理課)

関係部長(課)

土木部長(河川公園課、道路課、施設保全課)、教育委員会事務局次長(学校施設課)

施策を取り巻く状況

(国・都の動向)

- ◆平成27年に閣議決定された「国土形成計画」、「第4次社会資本整備重点計画」では、「国土の適切な管理」「安全・安心で持続可能な国土」「人口減少・高齢化等に対応した持続可能な地域社会の形成」といった課題への対応の1つとして、グリーンインフラの取り組みを推進することが盛り込まれた。
- ◆平成29年5月に都市公園法が改正され、都市公園の再生・活性化に向けて、民間活力による新たな都市公園の管理手法(Park-PFI)が創設された。
- ◆令和元年5月に都は「東京が新たに進めるみどりの取組」を策定し、東京の緑を総量としてこれ以上減らさないことを目標に、「拠点となる・骨格となるみどりを形成する」、「将来にわたり農地を引き継ぐ」、「みどりの量的な底上げ・質の向上を図る」、「特色あるみどりが身近にある」の4つの方針に基づく取り組みを位置づけている。

(区の状況)

- ◆これまで実施してきた緑化施策により、水辺と緑に満足している区民の割合は70%を超えており、一定の評価を得ている。
- ◆令和2年3月に改定した「江東区みどりの基本計画」に基づき、民有地・公有地の緑化を推進するとともに、みどり を介したコミュニティの形成や区民が参画したみどりのまちづくりを進めていく。
- ◆みどりのコミュニティづくり講座や、コミュニティガーデン活動への関心が高まっており、引き続きみどりを育む機運を高めるとともに、みどりを通したコミュニティづくりを進めていく。
- ◆豊かなみどりの形成に向けて、公園や水辺・潮風の散歩道の整備を着実に進め、水辺と緑のネットワーク化を推進していく。公園の運営・維持管理については、質の向上と効率化を図るため、区民・事業者・区で連携を強化するなど、様々な手法を検討していく。

令和3年度 行政評価(二次評価)結果

- ◆緑化の推進にあたり、「江東区みどりの基本計画」に掲げる目標や事業の進捗を区民・事業者と共有しながら、区の魅力や取り組みを効果的に発信するとともに、より多くの区民が水辺と緑の活動に参加できる仕組みづくりを推進する。【土木部】
- ◆公園や水辺・潮風の散歩道について、地域の特性や区民ニーズを取り入れながら、安心して利用しやすい施設の整備・改修を行う。【十木部】
- ◆公園の運営・維持管理及び樹木の維持管理について、効率化と質の向上を図るため、区民・事業者・区で連携を強化するなど、様々な手法を検討していく。【土木部】

これまでの取り組み状況

① みどりの基本計画の進捗管理

【取組方針1、2、3】

取り組み

取

ij

組

・「江東区みどりの基本計画」に掲げる目標や事業の進捗について、「江東区みどりの基本計画推進会議」を 年3回開催し、計画の進捗状況を評価した。3年度は、更なる緑化の推進に必要な調査、意見交換等を行う ために「江東区みどりの基本計画推進会議部会」を新たに設置し、年4回開催した。

【対象となる事業名】

みどりの基本計画進行管理事業

② 区民ニーズを取り入れた、安心して利用しやすい施設整備・改修

【取組方針2】

- ・水辺・潮風の散歩道については、耐震護岸工事などの条件が整った区間から順次整備を進めており、区民にとって利用しやすいよう、各路線のネットワーク化に努めている。
- ・都市計画公園である(仮称)大島九丁目公園の整備にあたって、区民の要望・意見を取り入れるためのワークショップを開催した。
- ・令和4年12月で廃止となる砂町魚釣場の跡地に区民農園等を整備するため、4年度は地盤調査・設計等の実施を予定している。

【対象となる事業名】

水辺・潮風の散歩道整備事業、仙台堀川公園整備事業、(仮称)大島九丁目公園整備事業、砂町魚釣場跡 地整備事業、公園改修事業、児童遊園改修事業

③ 公園の運営・維持管理の効率化と質の向上

【取組方針2、3】

・公園施設の再整備・改修・維持管理にあたっては、効率的な施設運営を行うため、Park-PFIや指定管理者制度の活用について検討を行う必要がある。若洲公園においては、Park-PFI導入を目指して、民間事業者と継続的な対話を行った上で、事業化への検討を深めている。

・大規模公園において指定管理者制度を導入することで、民間による柔軟な運営により維持管理の効率化と質の向上を図っている。

【対象となる事業名】

公園等管理運営官民連携事業、公園維持管理事業

取り組み

事業概要一覧 (令和4年度 施策別)

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

<i>-</i>	16 T	「要ハート、▼は主要ソノト事業を表す					
策	取組方針	事務事業名称	4年度 予算額 (千円)	3年度 予算額 (千円)	前年比 増減	改善方向	事業概要
)中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現 ┃	3,302,653	3,318,654			
0	1018	みんなでつくる水辺と緑	86,625	63,204	37.1%		
	1	荒川クリーンエイド事業	54	54	0.0%	維持	NPO法人荒川クリーンエイドフォーラム主催の荒川一斉清掃。 実施回数: 年1回
	2	苗圃及び区民農園維持管理事業	27,340	28,244	△ 3.2%	維持	区民農園及び苗圃の維持管理。 城東区民農園:個人193区画(10㎡) 辰巳区民農園:個人167区画(10㎡) 夢の島区民農園:個人187区画(10㎡)、団体3区画(30㎡)
	3	自然とのつきあい事業	5,299	5,299	0.0%	維持	ポケットエコスペースの維持管理等、自然環境の保全及び育成のための支援。
	4	和船運行事業	2,548	2,873	Δ 11.3%	維持	乗船体験、櫓漕ぎ体験及び和船操船の伝統技術保存のために和船を運行。 運行和船:6艘
	5	みどりのボランティア活動支援事業	9,421	9,699	△ 2.9%	維持	区民が行うみどりのボランティア活動の支援。 ボランティア活動研修:2回 ネイチャーリーダー養成講座:自然観察会、保全体験会ほか
•	6	CITY IN THE GREEN 民間緑化推進事業	7,683	12,592	△ 39.0%	維持	「CITY IN THE GREEN」の実現を目指し、区民に向けた緑化施策を推進するため、みどりのコミュニティづくり 講座等を実施。
		みどりのまちなみづくり事業	3,695	3,744	△ 1.3%	維持	建築行為に対する緑化指導と保護樹木、保護樹林、生垣緑化及び屋上緑化に対する助成。
		みどりの基本計画進行管理事業	30,585	699	4275.5%	維持	みどりの基本計画に位置付けられた施策の進行管理。
0	1027	水辺と緑のネットワークの形成	876,284	1,008,652	△ 13.1%		
		河川公園占用許可事業	44	44	0.0%	維持	区が管理する河川、公園及び公共溝渠の占用・使用申請受付及び許可。 申請件数:河川 880件、公園 400件、公共溝渠 9件
L		公園等監察指導事業	147	147	0.0%		公園等の適正な管理を図るための巡回及び監察指導。
	♦ 3	水辺・潮風の散歩道整備事業	46,452	0	皆増	新規	河川の耐震護岸及び運河の護岸上を散歩道として整備。
	♦ 4	水辺・潮風の散歩道灯改修事業	141,302	141,660	△ 0.3%	維持	水辺・潮風の散歩道に設置している老朽化が進んだ照明灯をLED化。 改修基数:110基
	5	公園等管理運営官民連携事業	18,607	6,987	166.3%	維持	若洲公園の再整備に向け、公募設置管理制度(Park-PFI)を活用した手法を検討。
•	♦ 6	公園灯等改修事業	160,037	164,655	△ 2.8%	維持	公園、児童遊園及び遊び場に設置している老朽化が進んだ照明灯をLED化。 改修基数:150基
•	• 7	仙台堀川公園整備事業	336,048	370,708	△ 9.3%	維持	老朽化が進んだ施設の改修や隣接する道路と公園の一体的な再整備。 事業期間: 25~30年度 設計 30~5年度 工事 総事業費: 30億7,978万5,000円
•	8	(仮称)大島九丁目公園整備事業	28,015	9,281	201.9%	維持	大島九丁目の用地を(仮称)大島九丁目公園として整備。 事業期間:2~4年度 設計 5~6年度 工事 総事業費:3億2,728万1,000円
•	• 9	砂町魚釣場跡地整備事業	39,074	0	皆増	新規	砂町魚釣場跡地に、区内4か所目となる区民農園及び駐車場を新たに整備。 事業期間:4年度 設計 5~6年度 工事 総事業費:4億1,604万7,000円

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

施策	取組方針	事務事業名称	4年度 予算額 (千円)	3年度 予算額 (千円)	前年比增減	改善方向	事業概要
	♦ 10	公園改修事業	84,248	295,164	△ 71.5%	維持	老朽化が進んだ公園に新しい機能を盛り込み、かつ、耐用年数を考慮した改修サイクルによる更新計画に 基づき改修。 大規模改修園数:1園 小規模改修園数:3園
		児童遊園改修事業	22,310	,	11.5%		地域の利用状況の変化に合わせた改修サイクルによる更新計画に基づき改修。 大規模改修園数:1園 小規模改修園数:2園
		公共施設の緑化	2,339,744	2,246,798	4.1%		
	1	水辺と緑の事務所管理運営事業	54,837	81,206	△ 32.5%	維持	事務所施設の維持管理及び公園、河川、公衆便所事業等の運営。
	2	街路樹等維持管理事業	345,551	339,794	1.7%	1277	街路樹、橋台敷、グリーンベルト及び中央分離帯の維持管理。 街路樹: 19,767本 橋台敷・中央分離帯: 19,009㎡
	3	公衆便所維持管理事業	139,309	139,389	△ 0.1%		施設の維持管理。 設置箇所数:196か所
	4	公共溝渠維持管理事業	4,384	4,342	1.0%	維持	公共溝渠の維持管理。 対象: 45路線
	5	児童遊園維持管理事業	47,711	46,905	1.7%	維持	児童遊園の維持管理。 施設数:95園
	6	遊び場維持管理事業	12,268	12,268	0.0%	維持	東京都の一時開放地等を活用した遊び場の維持管理。 施設数:12か所
	7	公園維持管理事業	1,674,730	1,600,535	4.6%	維持	公園及び親水公園の維持管理。 施設数:171園
	8	魚釣場維持管理事業	59,555	20,960	184.1%	見直し	魚釣場の維持管理。 施設箇所: 豊住、砂町 4年度は、砂町魚釣場及び豊住魚釣場を廃止。
	9	区立公園監視カメラ維持管理事業	1,399	1,399	0.0%	維持	公園内における不審者の侵入や公衆便所等の施設・器具の破損等を防止するために設置した監視カメラの維持管理。

≪外部評価シート≫

1 取組方針の評価

①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切か						
方針	評価	評価基準		評価の理由		
		S	特筆すべき状況にある			
1		Α	概ね適切である			
I		В	やや不十分である			
		С	不十分であり、改善を要する			

方針	評価		評価基準
		S	特筆すべき状況にある
2		Α	概ね適切である
2		В	やや不十分である
		С	不十分であり、改善を要する

方針	評価	評価基準		評価の理由
		S	特筆すべき状況にある	
2		Α	概ね適切である	
3		В	やや不十分である	
		С	不十分であり、改善を要する	

委員名 施策番号 1

2 施策の評価

② 区 民	②区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか							
評価		評価基準	評価の理由					
	S	特筆すべき状況にある						
	Α	概ね展開している						
	В	やや不十分である						
	С	不十分であり、改善を要する						

③計画	③計画推進の視点(恊働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か					
評価		評価基準	評価の理由			
	S	特筆すべき状況にある				
	A 概ね妥当である					
	В	やや不十分である				
	С	不十分であり、改善を要する				

④施策	④施策の総合評価 (①~③の評価要素等を総合的な観点で考察した上での施策に対する評価)					
評価		評価基準	評価の理由			
	S	優れていると高く評価できる				
	A 良好である					
	В	やや不十分である				
	С	不十分であり、改善を要する				

その他			

外部評価モニター ≪意見シート≫

(みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現) 参加日 7月 5日

会議終了後、必要事項をご記入いただき、お帰りの際に係員にご提出ください。(当日の提出が難しい場合や、オンライン参加の方は、後日メールやFAX等でご提出ください。ただし、<u>ご意見を事務</u>局で取りまとめますので、7月6日(水)17時までにご提出願います。)

(FAX) 03-3699-8771 (アドレス) kikaku@city.koto.lg.jp

氏名

施策番号 1

外部評価委員会のヒアリングをお聞きいただいて、施策に対する区の取り組 みについてどのような感想をもたれましたか?

S~Cのいずれかに「O」をし、評価の理由等を記入願います。

S	Α	В	С
優れていると	良好である	やや不十分	不十分であり、
高く評価できる		である	改善を要する

〔評価の理由、改善提案、一言コメントなど〕

自由意見 (その他ご意見などございましたらご記入ください。)